

2018 年度事業報告書

認定特定非営利活動法人こむの事業所

1 事業の成果

2018 年度は、前年度に策定した収支改善計画に基づき経営の効率化と売り上げ増を目指した経営努力を重ねた一年であったが、下半期にはその効果がみられるようになり、経営はほぼ安定軌道に乗りつつあるといえる。

その一方で当事業所に求められている、障害者スタッフの勤務時間や賃金単価の改善や労働の中身の在り方についても、レストランの利用者の増加やこむの市場の来客が増加し、業務の質、量ともに拡充したことにより、成果を挙げることができた。

また、社会と繋がりにくい若者の就業の場についても、チャレンジする若者が増加しつつあるとともに、一般就労を果たす人も出てくるなど当事業所への期待は益々膨らみつつある。

これらの事業の基盤が強固になるとともに、7 月に実施された兵庫県の監査では、大きな課題が示されることはなく、スタッフ全員が自信をもって事業を推進することにつながった。

（１） 障害者スタッフの一般就労

① 就労者への継続的支援

一般就労を果たした人たちへの、電話や面談による支援を継続的に実施するとともに、一部雇用事業所への助言等を行い、就労後の安定をサポートしてきたことなどもあり、パート雇用から正規雇用への任用が実現する事例があった。

② あとむとの連携

宝塚市障害者就業・生活支援センター「あとむ」と連携し、就労希望者との面談を繰り返しているが、具体的動きにはつながらなかった。

（２）ビル管理事業

① 宝塚市立老人福祉センター・大型児童センター等公共施設清掃の受託

通常清掃については、リーダーの退職、新規採用をきっかけにして、チームワークがもっと働くようになり効率化が進んだことから、人員体制の合理化が実現した。

② 駐車場管理

2018 年度当初に視覚障害のスタッフが就業したことから、パソコン画面の工夫やカバーの設置など合理的配慮に関する貴重な経験を積むことができた。

(3) 食事サービス事業

① レストラン「こむず」の営業

2018 年度は、隣接のレストランパーチェの閉鎖などもあり、来客数の大幅な増加を見た。そのため調理体制やホールサービス提供体制に課題が生じたが、新たなスチームコンベクションの導入など機器の改善をはじめ様々な工夫改善により円滑な事業運営がなされている。

② 給食受託及び配食事業

めふプラザ及びこむの事業所への給食調理については、安定して着実に提供ができています。

宝塚育成事業所の給食調理業務については、2017 年度に引き続きクックサーブ方式による提供を行い、今後の事業拡大を期している。

デイサービススイッチオ、育成事業所、いまい内科クリニックへの配食食数は、1 日 100 食程度となり事業の柱の一つになっており、さらなる拡大がみこまれる。

(4) こむの市場事業

① 生鮮野菜・米等の販売

2018 年度には北大阪市場からの野菜の仕入れを開始し、種類が増えるとともに量も大幅に増加し、売り上げの大幅増につながった。そのことにより業務の幅も広がり、スタッフの多様な働き方につながっている。

(5) パソコン事業

① パソコン等修理事業

パソコン等家電類の修理事業については、昨年 12 月末で担当職員が退職したことにより事業を閉鎖することとなった。

② システム開発

現在 1 名の障害者スタッフが従事しているシステム開発について、大阪府下の市町社会福祉協議会等へボラコシステムの営業活動に取り組んだが、成果を得られないまま今日に至っており、新たな分野の取り組みが必要となっている。

(6) その他

① 住居利用

2018 年度は、シェルターとしての利用のほか、病院あるいは施設からの地域移行及び自宅親元からの自立生活に備えた訓練のための利用がなされ、それぞれ新たな住まいを確保し、自立生活を実現した。

利用実績は昨年に引き続き増加の傾向にあり、年間利用が 7 件 583 日に上った。

② アトリエの利用

現在アトリエについては、パソコン事業及び試行的に実施しているエビス面描き作業場としての利用が主となっており、現在 3 名の障害者スタッフが従事し、労働時間の拡大につながっている。

③ 研修室、教室の利用

1 階研修室、2 階教室については、食事サービスの利用につなげるために昼食若しくは喫茶の利用を条件にグループ貸出しを行っており、利用が増加している。

④ 障害者就労・生活支援センター事務所貸付

社会福祉法人宝塚さざんか福祉会が宝塚市の委託を受けて運営する障害者就業・生活支援センターについては、障害者等の就労について、2018 年度は 2,123 件の面談による相談を実施し、75 人が就職した。

⑤ 成年後見センター事務所貸付

NPO 法人宝塚成年後見センターが行う高齢者・障害者の法人後見等について、2018 年度は面談をはじめ福祉サービス利用支援など 1,679 件の支援サービスを行ったほか 12 人の法人後見を行った。

2 事業実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	ビル管理事業	通年	宝塚市立老人福祉センター・大型児童センター、こむの事業所 宝塚市売布東の町 12-8、9 宝塚市立健康センター 宝塚市小浜 4 丁目 4-1 宝塚市立口腔保健センター 宝塚市小浜 2 丁目 1-30 福祉コミュニティプラザ駐車場 宝塚市売布東の町 9 番地内	20 人	障害者 13 人 就労要支援 4 人	16,875,
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	食事サービス事業	通年	宝塚育成事業所内厨房 宝塚市安倉西 4-1-7 こむの事業所 宝塚市売布東の町 12-9	12 人	障害者 5 人	36,105
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	こむの市場事業	通年	こむの事業所 宝塚市売布東の町 12-9	2 人	障害者 2 人	20,154
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	パソコン事業	通年	こむの事業所 宝塚市売布東の町 12-9	1 人	障害者 1 人	2,085
障害者等の地域移行及び一時的に住まいの困難を抱える人への住居支援に関する事業	住居支援事業	通年	こむの事業所 宝塚市売布東の町 12-9	1 人	施設等からの地域移行自立訓練及び家庭内暴力等からの避難	351